

21日機輸出投第269号

平成22年1月25日

組合員各位

日本機械輸出組合
専務理事 倉持 治彦

最近のEU情勢についてのセミナーの開催について

拝啓 時下、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

EUは、人口約5億人、米国を超える12兆ユーロのGDPを有する世界最大の単一市場で、その加盟国の多くは世界有数の高所得国であることから日本企業にとって非常に重要な市場です。昨年12月1日のリスボン条約の批准によるEU大統領の新設や様々な機構改革が行われ、欧州委員会もバローゾ委員長の第二期を控えて新たな委員の就任や担当部署の配置換えが進められており、新体制への移行がEUの政策にどのような影響があるのか関心の高いところです。その他に、日本企業にショックを与えたEU-韓国FTAの締結などのFTAやWTO交渉を含む通商政策、EUが主導してきた地球温暖化対策を含む環境政策、制裁金の高額化やアグレッシブな執行がなされている競争法などについての動向も注目されます。

このような中、日本機械輸出組合では、当組合ブラッセル事務所所長の住田 孝之を講師に最近のEU情勢に関するセミナーを下記により開催することとしましたので、万障繰り合わせの上、同セミナーにご参加下さいませようご案内申し上げます。

敬具

記

日 時：平成22年2月19日（金） 10：00～11：45

場 所：機械振興会館6階会議室D-1～D-3

東京都港区芝公園3-5-8、詳しくは以下のURL参照

http://jmcti.org/jmchomepage/shoukai/shozaichi/chizu/tokyo/tokyo_map.pdf

テーマ：「最近のEU情勢について」

1. 新体制化の欧州（仕組み、拡大の可能性）
2. 直近の経済情勢と経済・金融政策
3. 貿易政策の動向（EIA、WTOなど）
4. コペンハーゲン後の環境政策
5. 競争法、会計・開示、知的財産関連

講 師：住田 孝之（日本機械輸出組合ブラッセル事務所所長）

参加費：無料（組合員限定）

申し込み方法：セミナー参加ご希望の方は、2月17日（水）までに、当組合ホームページ
（<http://www.jmcti.org/jmchomepage/semminar/index.htm>）からお申
し込み下さい。

なお、申込者多数の場合は、申込締切日前に締め切らせていただく場合
がございます。

キャンセル方法：平成22年2月17日（水）までに下記事務局までご連絡願います。

※セミナー当日は、受付にお名刺をお渡しくくださるようお願いいたします。

以上

ご不明な点がございましたら、下記事務局までご連絡下さい。

日本機械輸出組合 通商・投資グループ、

Tel 03-3431-9348、Fax 03-3436-6455、<mailto:tohshi@jmcti.or.jp>